PASSIV ENERGIE JAPAN™
— 未来へつなぐ家…パッシブデザイン —

全熱交換換気システム
PEJスーパー換気シリーズ

「せせらぎslim」

施工要領書

目次

• 安全上のご注意		０４
• 施工について	配置計画図例	０５
• 施工手順	電気配線図例	０６
	VU管スリーブの穴開け位置 木下地組をしてVU管スリーブの設置方法	０７
	「ハルター（別売）」をしてVU管スリーブの設置方法	０８
	「Lunos（別売）」の施工方法	０９
	換気ファンと蓄熱エレメントの格納順	１０
	室内カバーの取り付け 防火ダンパーの取り付け	１１
	屋外フードの設置方法	１２
	集中コントローラーの取り付け　コントローラＢＯＸの施工	１３
	集中コントローラーの取り付け　ケーブルの接続	１４
	集中コントローラーの取り付け　ベースプレートの取り付け	１５
• 参考断面詳細図	PEJスーパ換気「せせらぎ」シリーズ	１６
	PEJスーパ換気「silentせせらぎ」シリーズ	１７
• こんなときは？ ※ 合わせて「取扱説明書」をご参照ください	コントローラーが動かない。(ランプが点灯・点滅しない) コントローラーが動かない。(Masterランプが点灯している) ファンが動かない。 奇数台設置しているのに換気ファンが全台稼働してしまう １～４で問題が解決されなかった	１８
• 初期使用方法の注意点と特性表		１９

安全上のご注意

◎安全のために必ずお守りください

- 取り付けを行う前に必ずこちらの取扱説明書をお読みください。
- 安全ルールを守って取り付けを行ってください。
- お取り付けの際、電源スイッチを切ってから行ってください。
- コントローラーに水等をかけないでください。ショートや感電の恐れがあります。
- スプレーをかけないでください。故障の原因になります。
- 取り付けは、電気工事士が行ってください。

※配達後、付属部品（同梱品）を確認してください。また、商品の配達時に生じた傷の有無を確認してください。到着後1週間以降の返品・交換には応じかねます。
※不適切な取り付け、もしくは用途と異なる使用を行った場合の物的・人的損害については、当社は責任を負いかねます。その場合、保証請求は無効となります。
※コントローラーのプラスとマイナスの配線ミスによる故障についても、当社は責任を負いかねます。その場合、保証請求は無効となります。

◎内容物の確認してください。

「せせらぎslim」の梱包部品と部材

・室内カバー①	・室内カバー②	・室内カバー③	・防塵フィルター BJF180-001	・カバー用ネジ M4×４本
・取付ベース	・専用ネジ M4×４本	・換気ファン	・コネクター ※換気ファンに装着	・蓄熱エレメント 100-150L
・VU管スリーブ 100-350L	・屋外フード 北風くん			

別途、ご発注いただいた際の梱包部品と部材

・コントローラ　ＶＭ１	・ケーブル　VCTF4×0.3 1巻100m	・Lunos　100-150 （２０枚入・気密テープ付き）
・防塵フィルターセット （入数：６枚入）	・花粉フィルターセット （入数：６枚入）	・PM2.5フィルターセット （入数：６枚入）

必要に応じてご用意していただくもの

・クサビ	・石膏ボード用アンカー	・気密テープ	・補修用コーキング

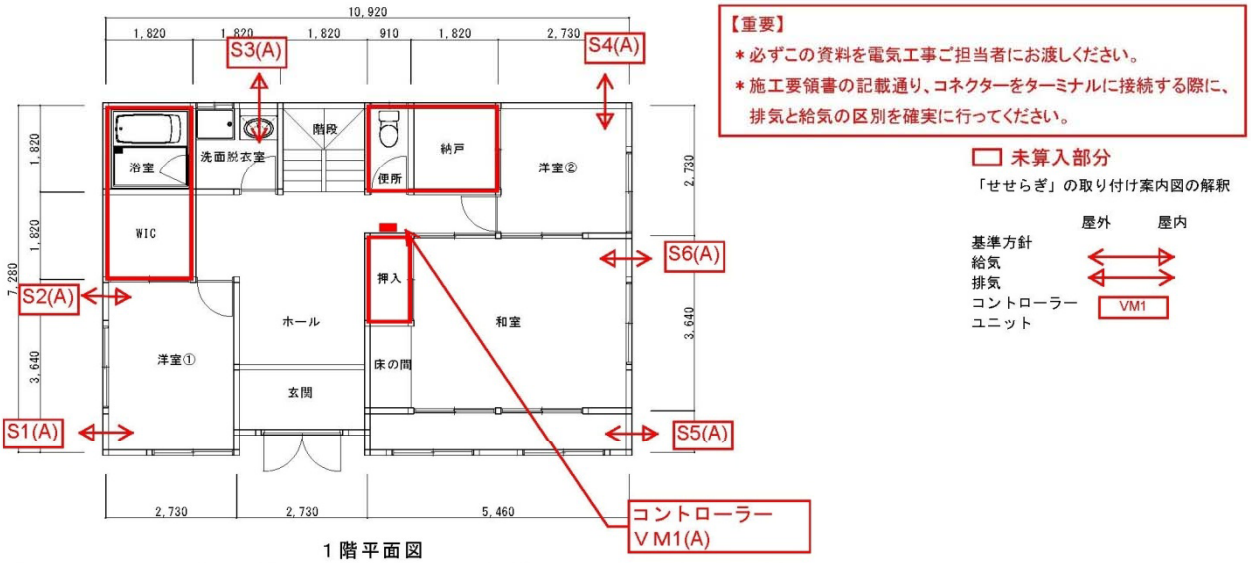
取り付けに必要な道具

・各種工具類	・68mmホルソー	・スリーブカッター等	・Φ5･18mmのドリル

施工について

「せせらぎ」本体とコントローラーは配置計画図の配置を参考にして設置してください。
また、ショートサーキットを防ぐため、換気ファンのＳ１～Ｓ６についても配置計画図を参考にしてください。

＜配置計画図例＞



CAUTION

※ 図中のS1～S6等の表記はコントローラーとファンを接続する際の目印です。
施工要領書（P6・14「ケーブルの接続」）図のコントローラーとファンの番号を参考に間違いのないように正しく接続して下さい。

※ Sの後ろの奇数番は排気を、偶数番は給気を示しています。また、ナイトパージ運転モード(一方通行換気)の場合の、給排気に影響しますのでご注意ください。

施工手順

コントローラーから各ファンへ、4芯ケーブルでそれぞれ3芯配線します。

1、準備する部材

①4芯の専用ケーブル（VCTF4×0.3）

※品質向上のため4芯ケーブルとなっております。現在は3芯配線のため1本（緑色）を除外してお使い下さい。

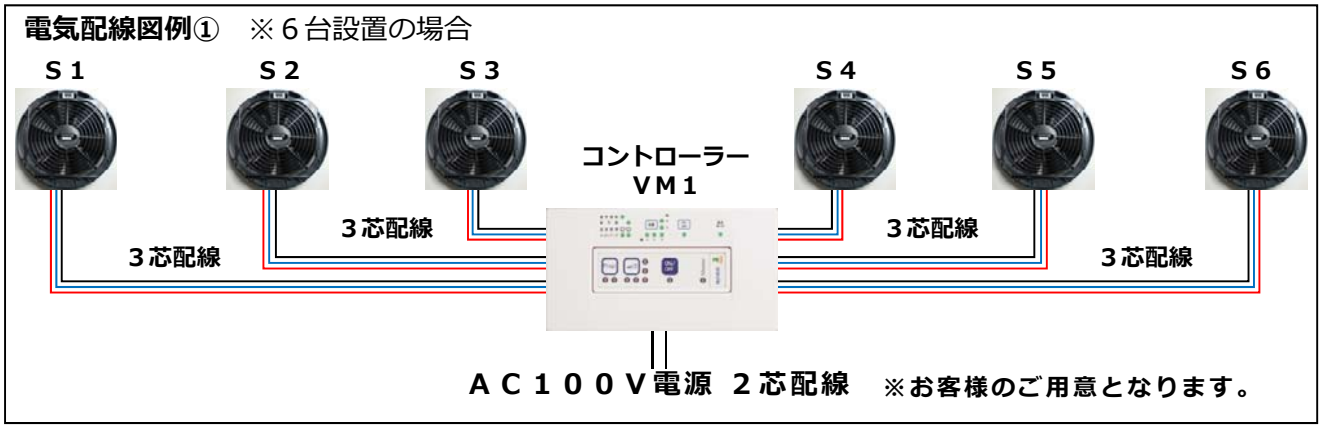
②コネクタ

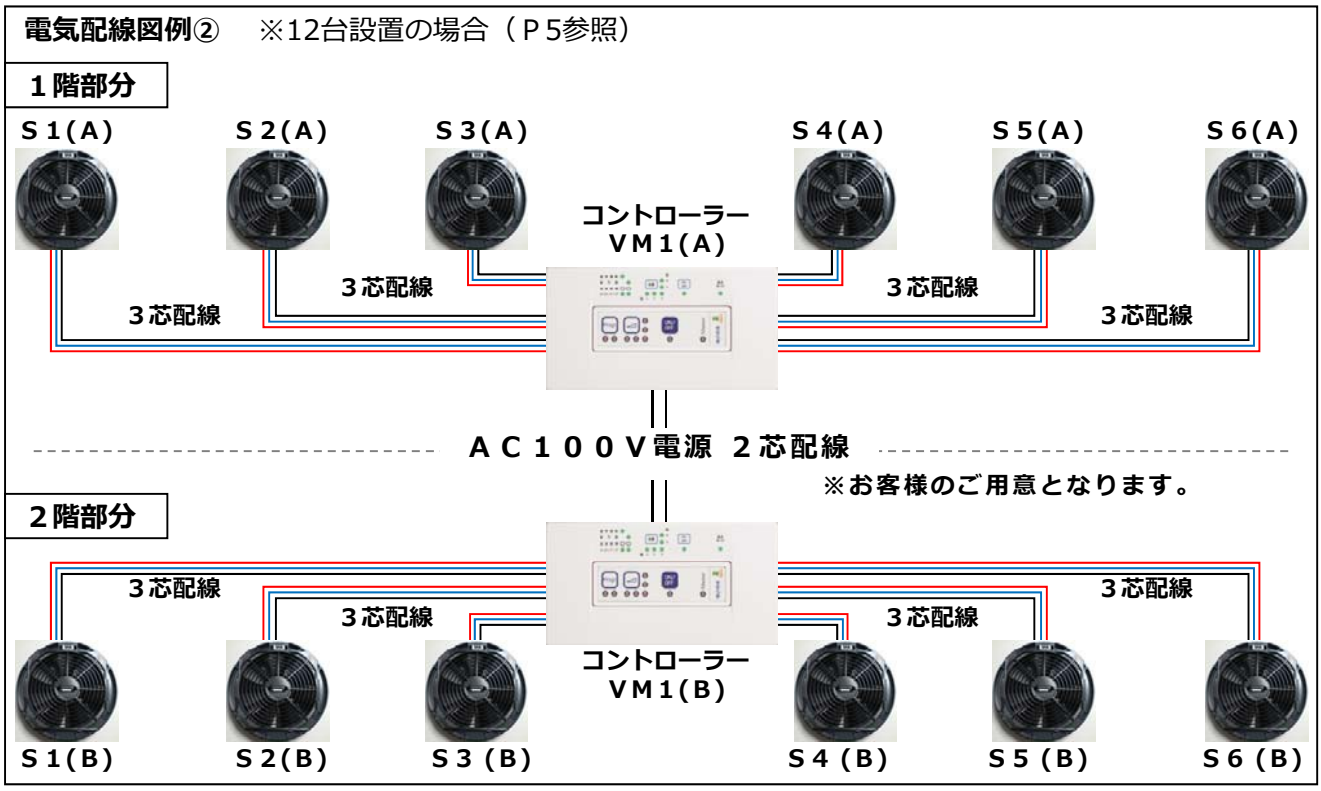
※換気ファンに接続されております。

2、コントローラーから各々のファンへ専用ケーブルを配線・接続します。

※詳しいケーブルの接続方法はP14をご参照ください。

▼コントローラーから換気ファンまでのケーブルの電気配線図例



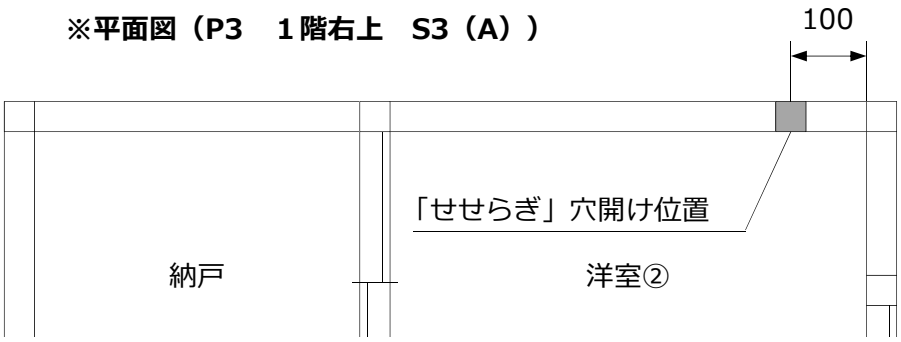


施工手順

1. VU管スリーブの穴開け位置

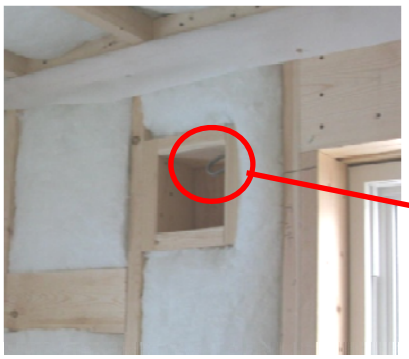
※屋外側

※平面図（P3　1階右上　S3（A））



左図のように室内壁面から穴開けの芯までを100mm以上離して設置してください。
室内壁面に近づき過ぎますと、壁面が給排気の妨げになったり等問題が起こる可能性があります。

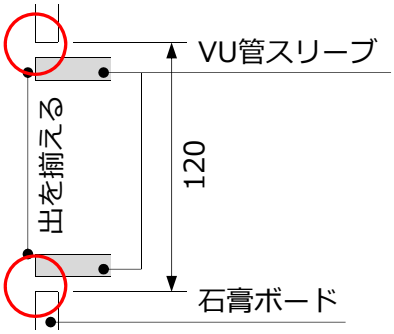
2. 木下地組をしてVU管スリーブの設置方法



既存のスタッド（縦枠）に添わせて、本体取付位置に木下地組をします。

CAUTION

※木下地の施工時に配線を各換気ファン設置箇所に配線しておいてください。



石膏ボードに120㎜角の穴をあけ、VU管スリーブを差し込みます。
※ **差し込む際に室内側のVU管スリーブの端は石膏ボードの面に合わせます。**

クサビ等を使用して本体を設置します。
設置の際は、結露した水が室内に入らないようにするため、屋外に向かって緩い勾配(**⊿3～6%**)をつけます。

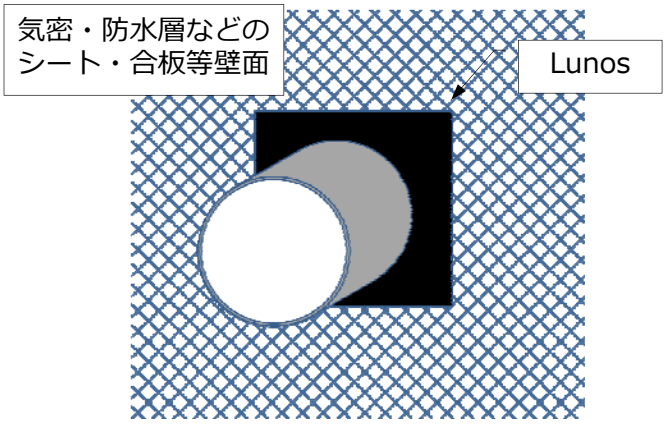
CAUTION

※ VU管スリーブの内部からビスを打たないでください。
蓄熱エレメントが挿入できない事があります。

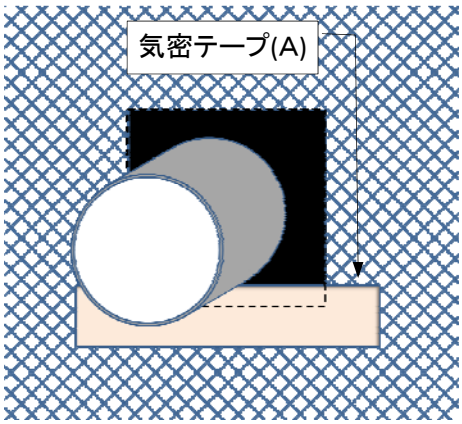
施工手順

4.　「Lunos（別売）」の施工方法

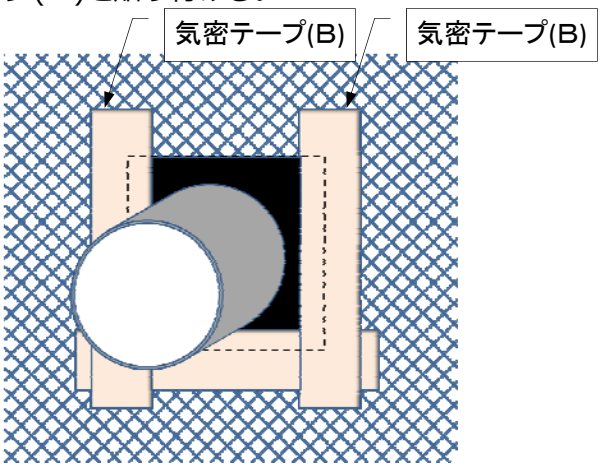
① LunosをVU管スリーブに通し、壁面まで押し込む。このときなるべく、気密テープが貼り易いように形を整える。



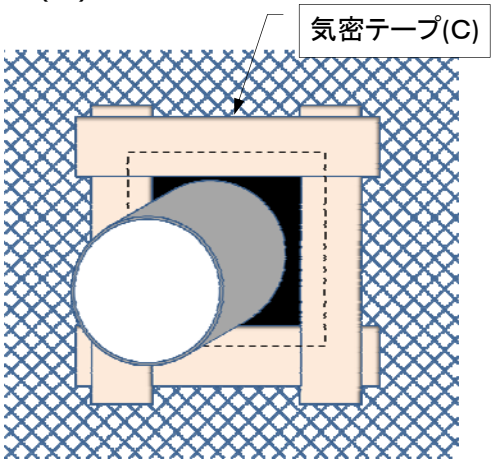
② 付属の気密テープを適切な長さに切り、Lunosと壁面に隙間ができないように、気密テープ(Ａ)を貼り付ける。



③ ②と同様に気密テープ(Ａ)の上に気密テープ(Ｂ)を貼り付ける。



④ ③と同様に気密テープ(Ｂ)の上に気密テープ(Ｃ)を貼り付ける。



⑤ ①～④と同様にVU管スリーブの**反対側にも施工**をする。

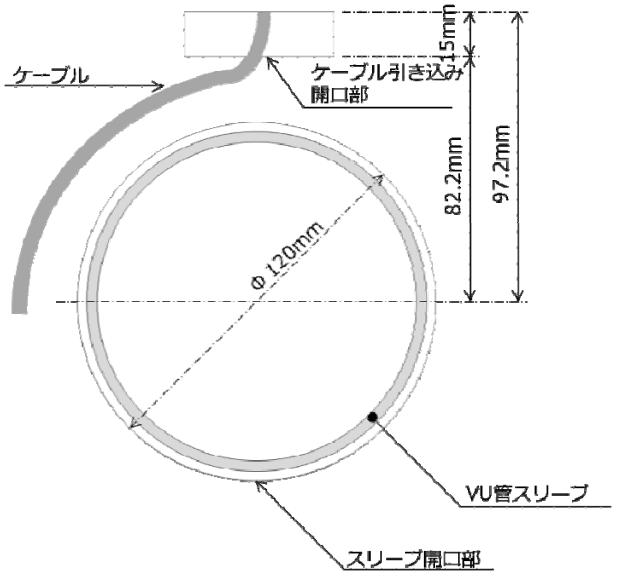
※「Lunos」１セットにつき、気密テープ（60mm × 25m）が付属しております。
カット目安は約300mm（80枚と残り１m）です。施工の際は適切な長さにてお使いください。

※ 施工の際にヨレやタワミによって、Lunos本来の性能を発揮できなくなる恐れがあります。
施工の際はヨレやタワミがないように施工してください。

※ 施工の際は室内側・屋外側の両面を行ってください。
但し、両面の施工が行えない場合があります。施工者の指示に従ってください。

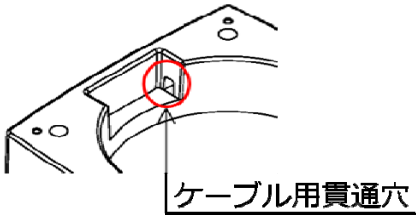
施工手順

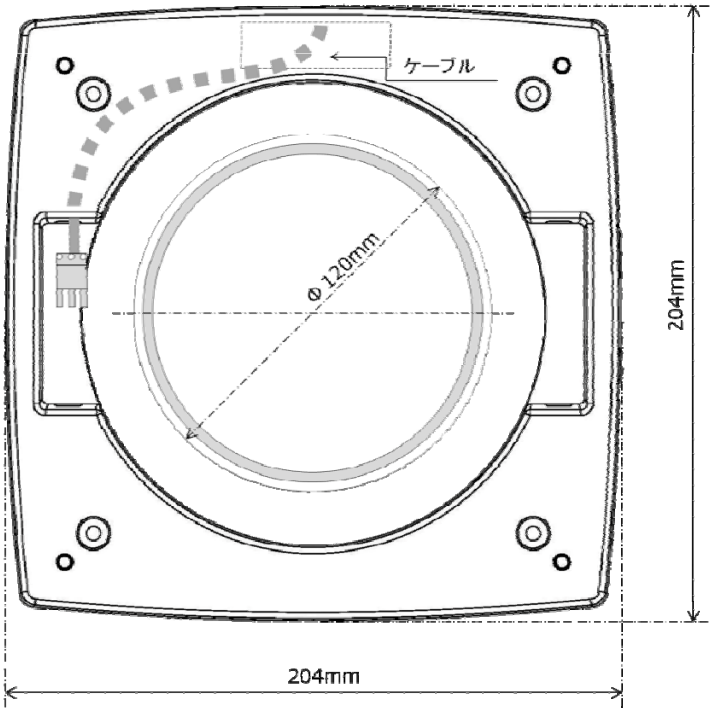
ケーブルの引き込み位置



① 壁内部に配線しておいた４芯ケーブルを、左図の「ケーブル引き込み開口部」のように壁に穴を開口し室内へと４芯ケーブルを引き込む。

② ４芯ケーブルを引き込んだ後に、下図の取付ベース赤枠部分のケーブル用貫通穴に４芯ケーブルを通す



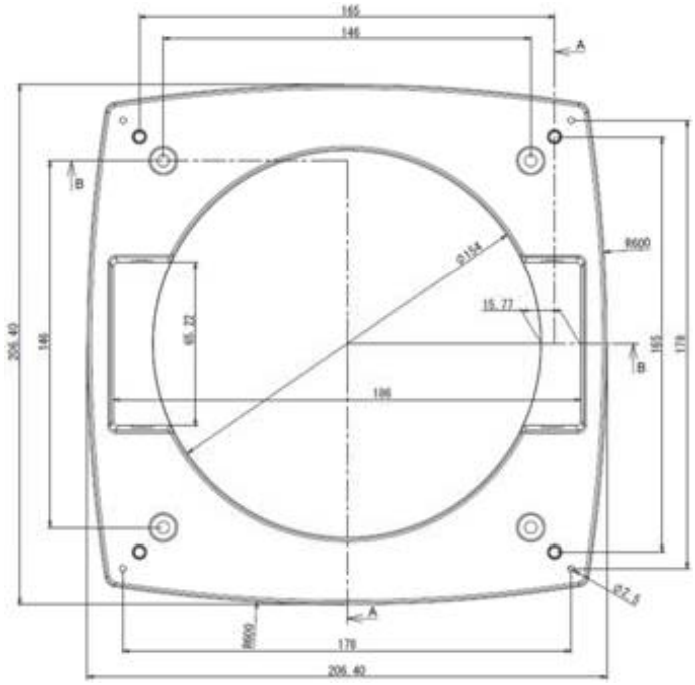


③ ケーブル用貫通穴を通した４芯ケーブルは、換気ファンに装着されているコネクタ(オス側)を接続する。
※配線詳細はP13をご参照ください。

④ **室内カバーセット付属のカバー用ビス**を使い、取付ベースを固定する。
※壁内部に当て木やハルターがない場合は、強く固定出来ないこともあります。お手数ですが、石膏ボード用アンカー等を用いて固定してください。
※**取付ベース付属の専用ネジ**は、取付ベースと室内カバー③を固定するために使用致します。詳しくはP10をご参照ください。

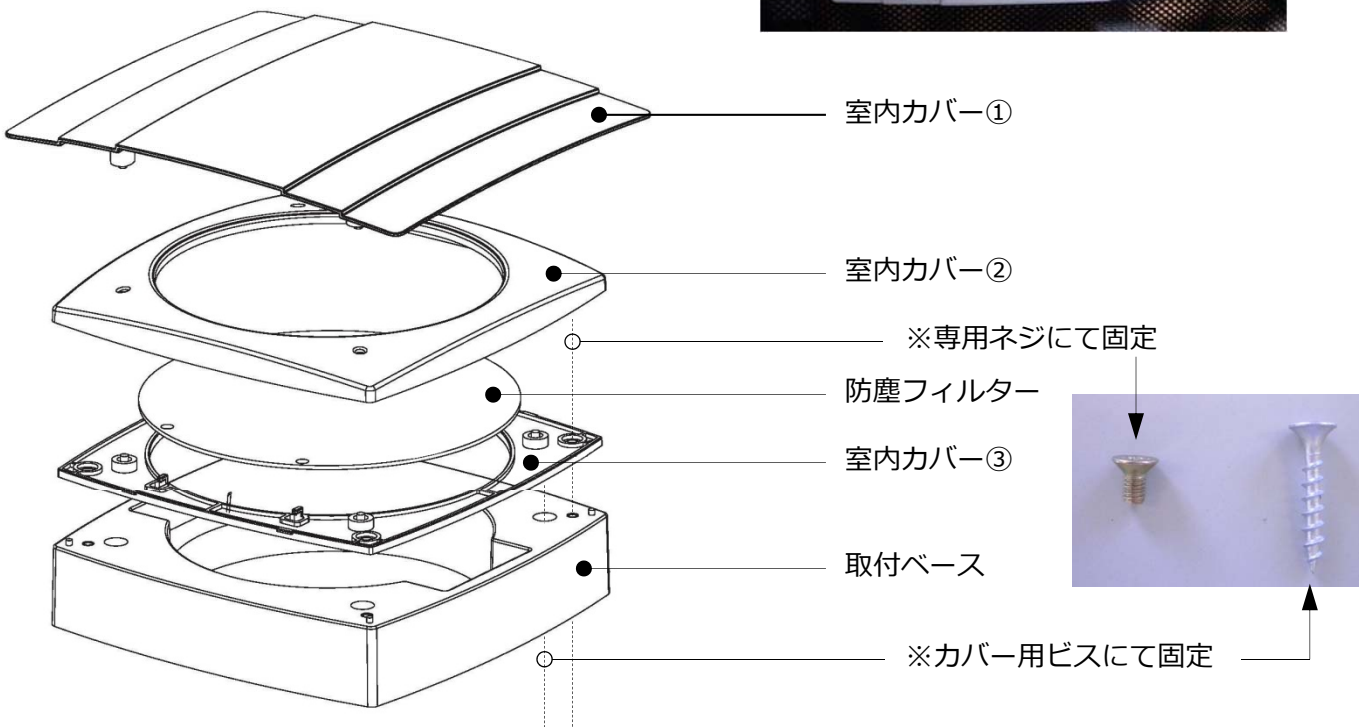
施工手順

室内カバーの取り付け



1. 室内側の壁に直接取付ます。
   付属のビスを使って取りつけてください。
   付属部品で取付ができない場合、必要な部品をお客様でご用意ください

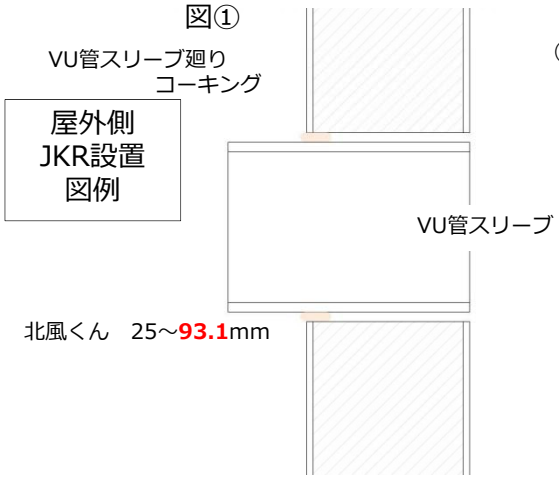
［規格］
厚み： 69.8mm（総厚み）
高さ：205.0mm（室内カバー①）
幅 ：235.0mm（室内カバー①）



施工手順

屋外フードの設置方法

図①



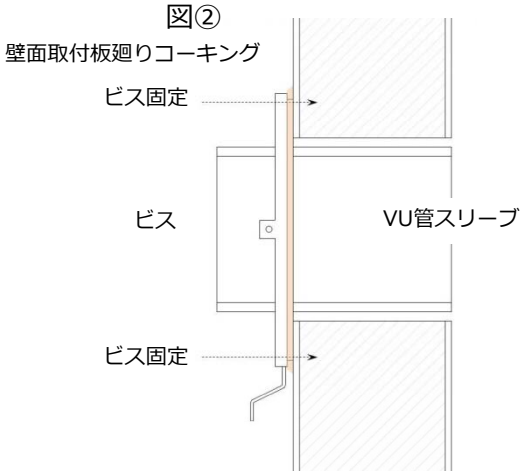
① 屋外側に突き出したVU管スリーブを外壁から 下記寸法で切断します。

北風くんの場合　　25mm～93mm

長さは換気ファン・蓄熱エレメントをVU管スリーブ内に設置した際に、はみ出ない長さにしてください。

※ 必ず外壁とパイプ周りの隙間をコーキングしてください。このコーキングを怠りますと、涙漏れや凍害の原因になります。

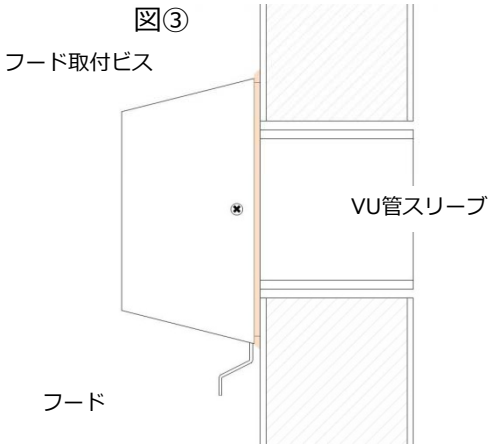
図②



② 壁面取付板をVU管スリーブの外側にかぶせます。

③ 左図②のように左右４箇所の付属ビスで固定してください。

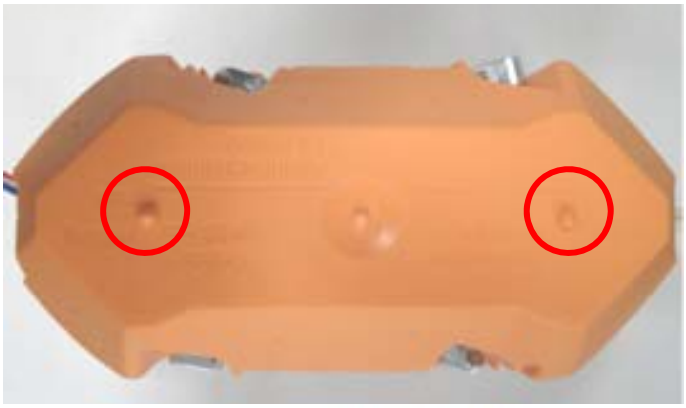
図③



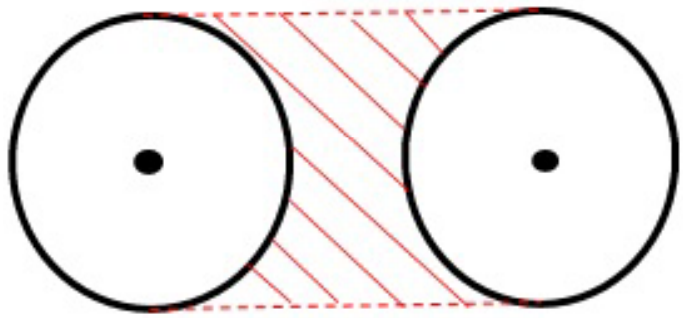
② フードを壁面取付板の外側にかぶせ左図③のように、2箇所を付属のフード取付ビスで固定してください。

施工手順

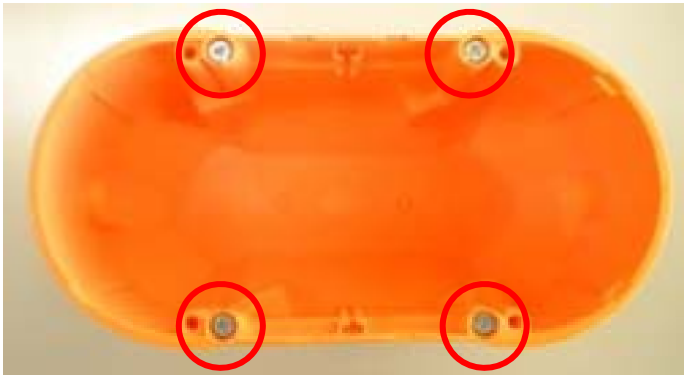
集中コントローラーの取り付け　　コントローラＢＯＸの施工



1. コントローラー本体裏面を石膏ボードに押し当て、
突起物により石膏ボードに2ヶ所のマーキングをします。



2. マーキング2点を中心に68㎜ホルソーで穴を開け、周りの石膏ボード（左図斜線部分）をかき取ります。
※コントローラー本体が納まる穴を空けてください。



3. 左図○印の4ヶ所のネジを回し、レバーにより石膏ボードを挟みます。

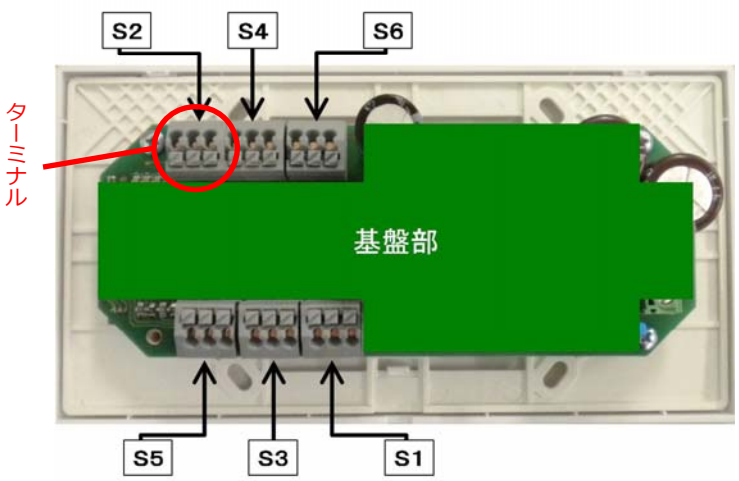
※ このレバーが上がることで、石膏ボードを挟み、固定されます。

4. **上部のこの箇所**にφ18㎜程度の穴を開け、4芯ケーブルを通してください。

5. **下部のこの箇所**にもφ5㎜程度の穴を開け、電源コードAC100Vからの2芯ケーブルを通してください。

施工手順

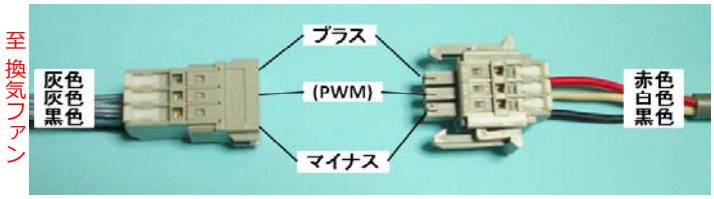
集中コントローラーの取り付け　　ケーブルの接続



① コントローラーのターミナルは6ターミナル（S1、S2、S3、S4、S5、S6）あり、1ターミナルにはマイナス、PWM、プラス端子があります。
そのターミナルに下記の順序で接続します。

・（マイナス）　　――黒
・（PWM）　　――白
・（プラス）　　――赤
※緑のリード線は除外

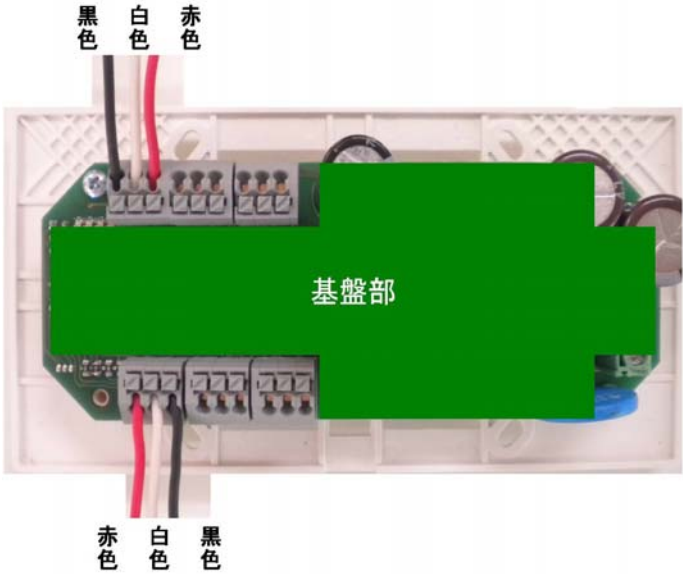
・排気スタート→S1、S3、S5に接続
・給気スタート→S2、S4、S6に接続



② ターミナルへの4芯ケーブルの差し込みは、すべて同色の配列で行ってください。
（左下図の例であれば、赤・白・黒の順で全て統一します。）

※プラス・マイナスの配線を間違えますと故障の原因につながります。配線ミスによる故障は保証の対象外となりますので、お間違いないように配線してください。

※品質向上のため4芯ケーブルとなっておりますが、現在は3芯配線のため1本を除外してお使いください。



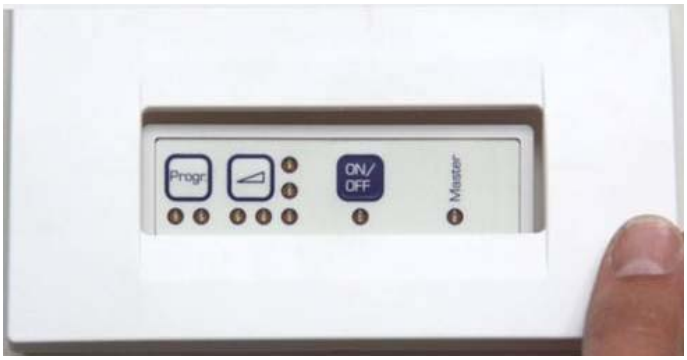
※　ファンが動かない場合にターミナルやコネクタで配線がしっかりと線を噛んでいない場合があります。他の線で固定されいていて気付かない場合がありますので、よくご確認ください。
※　工事・点検等でコードやコネクタの抜き差しを行う際はコントローラーの電源ではなく、コントローラーに供給されています主電源をＯＦＦにした上（無通電状態）で行ってください。
※　主電源を入れた直後ではファンの動作確認の際に、コントローラーがファンを認識していない場合があります。通電後から２分は操作しないでください。
※　点検や試運転の際は、Ｐｒｏｇｒ．『通常運転』・風量『３』でご確認下さい。
※　ファンは弊社で作成した配置計画図通りのターミナルにお繋ぎください。

施工手順

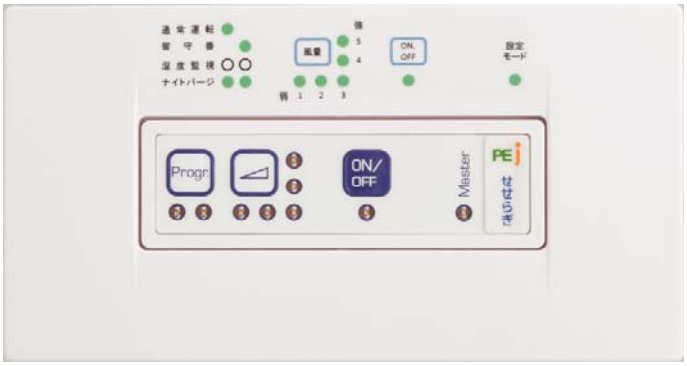
集中コントローラーの取り付け　　ベースプレートの取り付け

1. サーキットボード（基板）に、ベースプレートを取り付ける際、機器部品に損傷を与えないように注意してください。

   ねじ締めをする前に、ケーブルなどがきちんと納まっていることを確認してください。
   ベースプレート内に納まったことを確認したら、適度な強さでネジを締めてください。



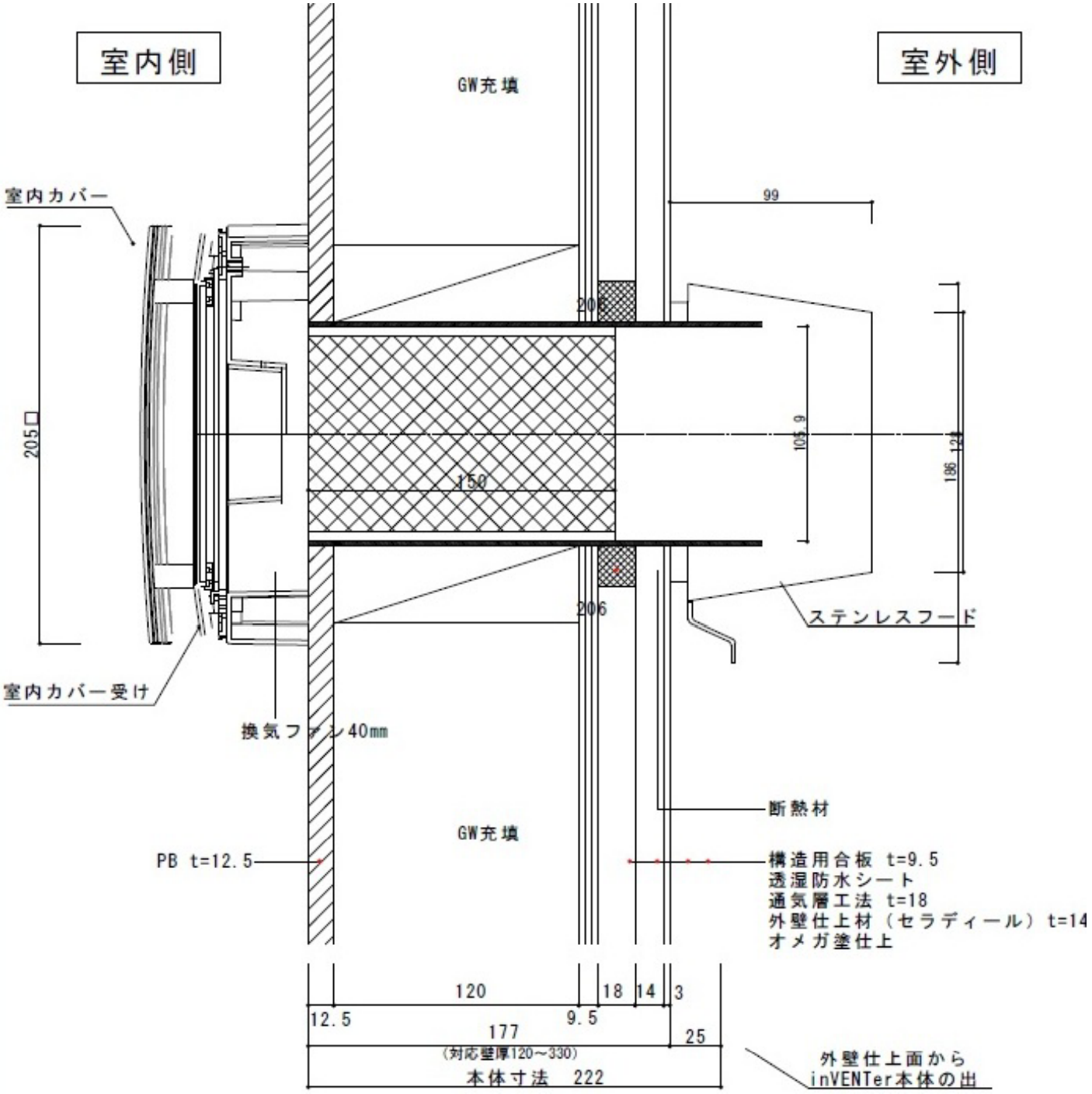
2. コントローラーの外枠（化粧板）をベースプレート上に載せて、軽く押して付けて止めます。
   これでコントローラーの配線と取り付けは完了です。
   安全を確認して通電すればコントローラーによる換気機能を確認できます。



3. コントローラーの外枠（化粧板）を外すときはマイナスドライバー等を差し込めば簡単に外せます。

参考断面詳細図

ＰＥＪスーパー換気「せせらぎslim」
▼ＳＫ100ｓ-350　北風くん



こんなときは？　※ 合わせて取扱説明書のＰ10をご参照ください。

1.　コントローラーが動かない。（ランプが点灯・点滅しない）

A)　「 ON/OFF 」ボタンを強めに１秒押してください。（電源を入れる。）
B)　ブレーカーなどの主電源が通電されているか確認してください。
C)　コントローラーまでの主電源配線が断線していないか確認してください。

2.　コントローラーが動かない。（Masterランプが点灯している）

A)　コントローラーがファンを認識に時間がかかります。
　２分間ほど触らずに置いておいてください。
B)　ブレーカー等の主電源を落とし（無通電状態）、コントローラーから主電源配線を取り外し、再度結線をした後に通電してください。
　※通電後は２分間はコントローラーに触れないでください。
　※通電後にファンの取り外しを行わないでください。

3.　ファンが動かない。

A)　配線方法を確認してください。
　（「せせらぎ」・「silentせせらぎ」はコントローラー集中配線です。）
B)　ファンのコネクター部の結線・配線を確認してください。
C)　コントローラーのコネクター部の結線・配線を確認してください。
D)　ファンまでの配線が断線していないか確認してください。
E)　配線状況をコントローラーで確認してください。
　I.　「 ON/OFF 」ボタンをＯＮの状態で、 Masterランプが点灯するまで押し続ける。（約7秒）
　II.　下図①のようになっていれば、接続されています。
　　※接続されていない・配線ミスの箇所は消灯します。
F)　下図①の点灯しているランプのうち、下図②の弱点灯している場合は「Progr」ボタンで点滅を弱点灯まで移動させ、 「 ON/OFF 」ボタンを押すことで通常点滅に切り代わります。

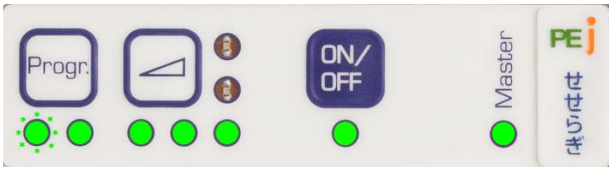
4.　「せせらぎ」・「silentせせらぎ」を奇数台設置しているのにファンが全台稼働してしまう。

設定の変更をしてください。
　I.　「ON/OFF」ボタンをONの状態で、 Masterランプが点灯するまで押し続ける。 （約7秒）
　II.　下図③の状態のとき、風量ボタンを１秒間押してください。
　III.　風量ランプの風量５が消灯したのを確認してください。
　IV.　設定は自動的に解除されます。ファンが運転するまで、そのまま放置してください。

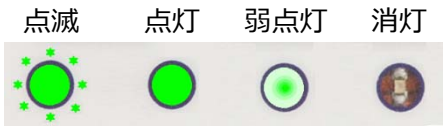
5.　１～４で問題が解決されなかった。

大変申し訳ありません。裏表紙にあります連絡先までご連絡ください。
代理店様名・工事店様名・件名・問題点をお話しいただけますと対応がスムーズに進みます。

図①

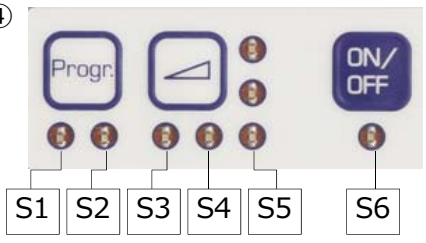


図②



図③

図④



初期使用方法の注意点と特性表

- **初期設定及び引き渡し**
  新築の建築物は最初の頃、工事水を含んだ建材が水蒸気を放出するために、室内湿度が高い場合がございます。
  その対策として、入居後は3ヶ月程度、風量設定を50%以上(風量３段階)にしてください。
  （寒冷地の場合は、外部の高い湿度と強い風の影響ため、換気ファンの羽に結露または凍結が起こる場合もあります。）

- **北海道地区でPEJスーパー換気「せせらぎ」をご使用される場合のお願い**
  気密性の高い住宅ではレンジファン使用時に室内が負圧となり、PEJスーパー換気「せせらぎ」の給気時に必要以上の冷たい外気が流入し、室内温度環境に影響が生じる恐れがあります。
  同時給排気型ではない強制排気型レンジファンをご使用される場合は、市販の負圧作動レジスターをレンジファン近辺に設置してください。

- **PEJスーパー換気「せせらぎslim」の特性表**

VM1	
制御方式	集中コントローラー
配線方法	各ファン個別配線
電源	内蔵電源　85V　～　240V　、　50Hz　～　60Hz
最大制御台数	6台
風量制御機能	5段階、OFF
サイズ	ベースプレート　縦76㎜×横149㎜ 化粧板　縦81㎜×横154㎜
特徴	・風量設定5段階　・湿度センサー内蔵　・フィルター交換サイン
モード	・通常運転モード　・留守番モード ・ナイトパージモード　・温度監視モード

SK100s	
定格電圧	12.4V
消費電力	1.16W　～　3.4W
防音効果	36dB
換気量	13～25㎥/h
ノイズレベル	19dB　～　43dB
蓄熱エレメント	長さ150㎜　径100㎜

全熱交換換気システム
ＰＥＪスーパー換気シリーズ
「せせらぎslim」
施工要領書
発行：2013年 11月

パッシブエネルギージャパン株式会社

PassivEnergieJapan Inc.

〒140-0001　東京都品川区北品川3-6-13-509

Tel　：　03-6433-2831
Fax　：　03-6433-2839
e-mail　：　info@PassivEnergie.co.jp
URL　：　www. PassivEnergie.co.jp

営業時間　：　平日　9：00～17：45